



ゆづりは

堺市立図書館だより

第12巻

発行日
編集・発行

電話
FAX
URL

第4号 (通巻46号)

平成30年3月10日
堺市立中央図書館
〒590-0801 堺市堺区大仙中町 18-1
072 (244) 3811
072 (244) 3321
<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/index.html>

「ウィキペディアタウン in さかい」を開催しました

今年度は大浜・旧堺港周辺を舞台に、郷土資料展「堺事件150年」との関連イベントとして、「ウィキペディアタウン in さかい」を開催しました。

○ウィキペディアタウン in さかいてなに？

ウィキペディアは誰でも編集できるインターネット上の百科事典です。堺のまちあるきをして、歴史や文化を学んだあと、参加者全員で実際にウィキペディアに掲載する記事を作成し、堺の魅力を世界に発信することを目標にしたイベントです。

○郷土資料展「堺事件150年」とは

慶応4年(1868年)2月15日、堺において土佐藩士によるフランス兵士殺傷事件が起こりました。直後に事件の責任をとって土佐藩士は堺の妙国寺で切腹。多額の賠償金を支払うことになりました。この「堺事件」が起きて、今年が150年になります。中央図書館で所蔵している堺事件の関連資料や明治初期の堺の絵図、堺事件をテーマにした文学作品などの展示を行いました。



午前中は、堺事件の舞台となった「土佐十一烈士記念碑」を中心に、龍神堂、堺台場跡、神明神社周辺をまちあるきし、由来や歴史などを学びました。



午後からは図書館に戻って地域情報の調べ方、ウィキペディアについて、またその編集の仕方を学んだ後、興味を持った項目を選んで、班ごとに作業を開始しました。

堺市立図書館では地域の情報を積極的に収集しており、図書館の資料を使って、信頼できる

参考文献に基づき、編集を進めます。ウィキペディアの編集は、著作権の関係上、資料やインターネット情報を引き写しすること、また自分の意見を書いたり、偏った観点だけを書くことは認められません。教わったことに注意しながら、考え、調べ、ときには班の仲間と議論を重ねながら、限られた時間の中、終了間際まで編集を続けました。その後、班ごとに成果発表を行い、こだわりのポイントや、苦労した点などを他の班の分も含めて共有することができました。

無事に時間内に「堺事件」の記事の加筆、また新たに「堺台場跡」、「龍神堂」、「神明神社」の記事がウィキペディアに上がり、世界に向けて堺の情報が発信されました。

短い時間で文章をうまく編集したり、疑義が出ないよう参考文献や脚注をしっかりと記述するためには、信頼できる情報が必要となり、そこで図書館が役に立ちます。参加者の皆様にはそれを肌で感じてもらったのではないのでしょうか。

目次

「ウィキペディアタウン in さかい」を開催しました	… 1
電子図書館をのぞいてみませんか	… 2
シリーズ堺の〇〇 北野田で生まれた『夫婦善哉』 ～堺の織田作之助～	… 2
この本で解決！	… 3
堺かるた いろはの「も」	… 3
司書のイチ押し！ 『ペイ・フォワード』	… 4
堺市立図書館電話番号一覧	… 4

ゆづりは

とは...

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに

ゆづりゆづりて

譲り葉の

ゆづりしあとに

また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を超えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だより「ゆづりは」と名づけました。



電子図書館をのぞいてみませんか

図書館では、ホームページから電子書籍を読むことができます、電子書籍提供サービスを実施しています。

○ 新しいコンテンツを続々追加中！

今年度は新たに「週刊東洋経済 e ビジネス新書」（「週刊東洋経済」などの記事を電子化・編集したもの）、資格取得の問題集、児童書などを追加しました。現在 4,000 タイトル以上の電子書籍を楽しんでいただけます。

電子書籍提供サービスでは、様々な特集ページを作成しています。お好みの一冊を探してみたいはいかがでしょうか。

○ 地域資料のコンテンツを追加予定です！

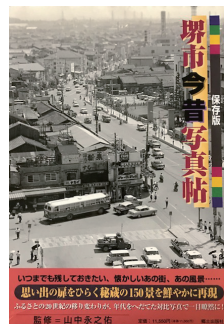
堺市立図書館では、堺市内の地域や文化に関する資料を電子書籍化しています。「地域資料」は貸出カードがなくても読むことができます。

今年は「堺の文化財 百舌鳥古墳群」、「堺市今昔写真帖」など 5 点が 3 月末ごろ新たに追加する予定です。お楽しみに！

<https://www.d-library.jp/SKI01/g0101/top/>



／あそびにきてね！



シリーズ

堺の〇〇

北野田で生まれた『夫婦善哉』～堺の織田作之助～

戦中・戦後の昭和を代表する流行作家である織田作之助は、堺で代表作「夫婦善哉」などの作品を書きました。織田作之助は、昭和 14 年（1939）7 月、結婚したのち現在の南海高野線・北野田駅西側、当時の南河内郡野田村・丈六に住み、その翌年に発表した最初の作品「俗臭」は芥川賞候補となりました。その年の 4 月には「夫婦善哉」を雑誌『海風』に発表。「夫婦善哉」は、改造社の第 1 回文藝推薦作品になり、創元社から第 1 作品集『夫婦善哉』として単行本が出版されました。



『合駒富士』昭和 17 年（1942）（個人蔵）

その後、勤めていた『夕刊大阪新聞』に住所をもじった野田丈六のペンネームで「合駒富士」を連載しました。野田村では、昭和 20 年（1945）の暮れに離れるまでの 6 年余りの間、井原西鶴を独自の視点で解釈した評論「西鶴新論」や棋士・阪田三吉をモデルにした「聴雨」、のちに映画化された「わが町」や「木の都」（映画のタイトルは「還ってきた男」）などの作品を生み出しました。

野田村での生活は、妻・一枝の逸話が近所の人たちの証言で残っています。とても仲睦まじく、毎日帰りを駅で待っていたそうです。『織田作之助』（河出書房新社）によると、現在、大阪府立中之島図書館に残る「織田文庫」



北野田の自宅前にて愛犬ペベを抱く織田作之助（個人蔵）

の中に家計簿があり、とても几帳面な人であったことがわかります。

また同級生の証言があります。「（来客した人をもてなした後、深夜になって）織田は原稿を書きませんが、その後ろに一枝さんが漢和辞典を持って、言われるままに漢字を引いて織田に見せるわけです。そうして原稿は夜が明ける時分にできあがり、その原稿を取りに来る編集者のために、一枝さんは毎日朝から身支度をして、ねぎらっていました。織田は一枝さんが寝ていないことに気づかないのです」

妻・一枝は 32 歳の若さで昭和 19 年（1944）8 月、子宮がんで亡くなります。「競馬」「高野線」の中では、妻の死への悲しみが綴られています。昭和 22 年（1947）1 月に 35 歳で亡くなった織田作之助の墓がある楞嚴寺（大阪市天王寺区）の墓誌には、二人の戒名が並んで彫られています。（＊年齢は、数え年です）

【参考文献】

『織田作之助』オダサク倶楽部／編集（河出書房新社）2013 年
『織田作之助の大阪』オダサク倶楽部／編（平凡社）2013 年
『織田作之助文藝事典』浦西和彦／編（和泉書院）1992 年
『織田作之助 生き、愛し、書いた。』大谷晃一／著（沖積舎）1998 年
『せやさかい北野田』2003 年 5 月号 「ええとこやでえ、北野田 まち自慢」



ふとした拍子に主人公の口から洩れる美しい詩…。
そのような映画のシーンをご覧になった方は多いのではないのでしょうか。今回の「この本で解決?！」は、映画のなかで使われた詩について特集します。

○ 映画『草原の輝き』のなかで主人公が朗読している詩を読みたい。

英詩と映画の関わりをわかりやすく解説した『英詩と映画』（松浦 暢／編著 アーツアンドクラフツ）によると、その詩はイギリスの詩人、ウィリアム・ワーズワスの「永世に親しむうた」で、その詩の一節、‘splendor in the grass’ は映画の題名のもとになったと同書は記しています。英語の原文が知りたい方は『ワーズワス詩集 対訳』（ワーズワス／著 岩波書店）に「幼少時の回想から受ける霊魂不滅の啓示」というタイトルで原文・日本語訳が対訳の形で載っています。



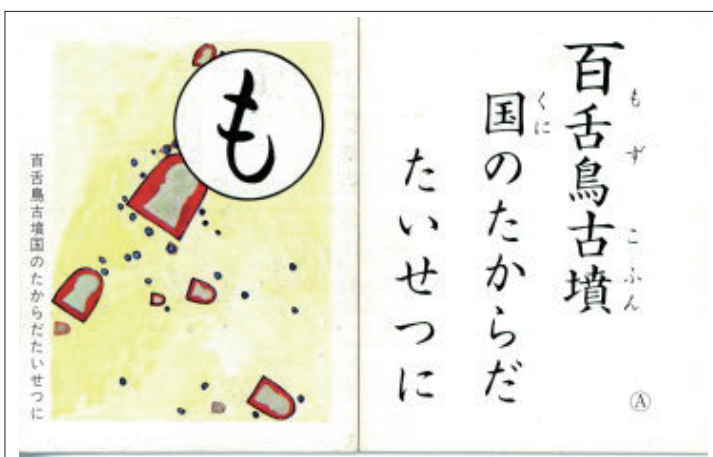
○ 映画『ツナグ』で主人公の祖母役を演じる樹木希林が朗読している詩「最上のわざ」を読みたい。

質問された方は映画のパンフレットを持参していて、そこにヘルマン・ホイヴェルス著『人生の秋に』（春秋社）所収、とあるので『人生の秋に』を確認すると、「年をとるすべ」というエッセイのなかに詩「最上のわざ」が収められていることがわかりました。ヘルマン・ホイヴェルスは戦前に上智大学学長もつとめたことのあるドイツ人の宣教師で、詩「最上のわざ」はホイヴェルス自身の作ではなく友人から贈られた詩だとエッセイには記されています。



百舌鳥古墳
国のたからだ
たいせつに

百舌鳥古墳群は、エジプトのクフ王のピラミッドと秦の始皇帝陵とともに、世界三大墳墓の一つに数えられる「仁徳天皇陵古墳」をはじめとする古墳44基から成っています。平成29年7月31日、「百舌鳥・古市古墳群」がユネスコへの世界文化遺産国内推薦候補に決まりました。引き続き平成31年の世界文化遺産登録をめざすとともに、この“たから”を人類共有の遺産として次世代に引き継いでいくことが私たちの使命といえるでしょう。



産登録をめざすとともに、この“たから”を人類共有の遺産として次世代に引き継いでいくことが私たちの使命といえるでしょう。

参考文献

『百舌鳥古墳群（ハンドブック堺の文化財）』 堺市文化観光局文化
部文化財課／編集 2017年 堺市文化観光局文化部文化財課
『国内推薦決定 堺の宝 百舌鳥・古市古墳群（堺シティレボ）』
堺市／企画・著作 2017年 堺市 ※DVD

ふるさと納税で図書館児童資料の充実にご協力をお願いします

詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

(<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/oshirase/lib-furusato.html>)





司書のイチ押し



『ペイ・フォワード』 キャサリン・ライアン・ハイド / 著 角川書店



『ペイ・フォワード』は、私の道標となっている本です。

私がこの本と出会ったのは、高校生のときでした。友達に「なんか面白い本ない？」と聞くと、「じゃあこの本読んでみる？」と勧められたことがきっかけです。しかし、その当時、私にとっては難しく、読み進めていくことが困難でした。

大学に入り、しばらくしてからこの本のことを思い出しました。あのとき読めなかったけれども、今なら読めるかもと、どこから湧いてきたのかわからない自信で、もう一度挑戦してみました。読み進めていくと、高校生のときと大学生の時と感じが異なりました。自分の中の何かが開いた瞬間でした。

12歳の少年・トレヴァーは、社会科の授業で世界を変える方法を考える課題を与えられました。彼がその課題で考えたものは、まず3人の困っている人を助けます。その助けられた3人は、その人にお返しをするのではなく、また別の3人を助けていきます。その連鎖が広がっていくと、みんながいがいみ合うことなく、やさしく平和な世界になっていくというものです。それが、ペイ・フォワードと彼が名付けた計画です。

実際に、トレヴァーは困っている3人を助けます。その助けた人にこのことを説明します。しかし、彼の計画

は失敗に終わってしまいました。誰も、他の人を助けようとしないうと、そう彼は感じました。ところが、トレヴァーの知らないところで、世界が驚きの変化を遂げていました。

ペイ・フォワードは、日本語で「恩送り」と訳されます。助けてもらった人にお返しをする（恩返し）のではなく、別の人にお返しをする（恩送り）。そして、見返りなどは求めません。その「ペイ・フォワード」＝「恩送り」が私にとって、とても輝いてみえました。そして、これを目標にしていきたいと決めました。

私は、これまでたくさんの人に助けてもらいました。今もたくさんの人に助けられ、支えられています。その方々に恩返しすることは、難しいし失礼なのではないか？と思ってきました。この本を読んでから、恩返しは成長した私を見てもらうことではないかなと考えるようになりました。そして、本当にささいなことしかできないかもしれませんが、「恩送り」を行ってみたいです。

そのような考えは、おそらく高校生のときでは至らなかったでしょう。捉え方、感じが異なったからこそ得た道標であると思っています。

みなさんも道標となるものに出会ってください。いつ、どこで発見するのか本当にわかりません。私みたいに一度挫折した本から得るかもしれません。もしかしたら、友達との会話から得るかもしれません。だからこそ、どのような出会いも全力で楽しんでみてください。きっと何かに出会えます。（Y・S）

☎ 堺市立図書館電話番号一覧 ☎

音声応答サービス	280-0415	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
中央図書館	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
くすのき号	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター・舩松人権歴史館	
堺市駅前分館	222-0140	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
中図書館	270-8140	榎分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
東百舌鳥分館	234-9600	美木多分館	296-2111		

ホームページ URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>